

PostWorks
Los Angeles
(www.postworks.com)

ユーザー事例

Autodesk® Smoke®
Autodesk® Lustre®
Autodesk® Incinerator®

オートデスク製品を活用して、当社のワークフローはクライアントのどんな要求にも即座に応えられる、驚異的なスピードを実現しました。

—PostWorks LA
カラーリスト
Pankaj Bajpai 氏

Blazingly Fast.

—新しい手法で驚異的なスピードを実現—

PostWorks Los Angeles、Autodesk SmokeおよびAutodesk Lustreを採用し、デジタルインターメディアイトのツールとワークフローを、ブロードキャストとスタジオマスタリングで活用



2008 HBO. All Rights Reserved.

概要

ニューヨークで定評のある PostWorks 社はロサンゼルスへと拠点を増やしましたが、それは単なる事業拡大ではありませんでした。新しく設立された PostWorks LA では現在、南カリフォルニアに 2 つのファシリティが完成しようとしています。すでに Autodesk® Smoke® と Autodesk® Lustre® が重要な役割を担うユニークなワークフローが導入されています。PostWorks 社では、高度な専門性を備えるデジタルインターメディアイト (DI) ワークフロープロセスを、より幅広いクライアントに提供したいと考えています。データセントリックな未来を見据えたテクノロジーを積極的に活用しながら、さらに最先端の手法を映画業界、テレビ業界にもたらそうとしているのです。

セットアップ

PostWorks LA のシニアバイスプレジデント Marco Bario 氏は次のように述べています。「当社は今、まったく新しいワークフローを構築しようとしています。この DI ワークフローが、今後市場の進んでいく方向だと確信したのです。Smoke と Lustre のコンカレントワークフローの活用は当然の選択でした。基本的にはあらゆるクライアントに DI ワークフローを提供していきたいと考えており、特に放送やスタジオマスタリングに導入したいと思っています。このワークフローなら、さまざまな分野で活用でき、その

要件を満たすことができます。まさに未来の姿だと言えるでしょう。」

現在は、コンフォーム用の Autodesk Smoke が 2 台、カラーコレクション用の Autodesk Lustre が 3 台、そして 200 テラバイト以上の SAN ストレージという構成で、SAN に非圧縮フレームを保存して Smoke と Lustre で利用できるようにしています。この構成により、デリバリーの直前まで映像を変更、調整可能な柔軟性が実現します。

さらに、PostWorks LA の全ての Lustre に 16 ノードの Autodesk® Incinerator® が装備されているため、特に複雑なカラーコレクションを担う Autodesk Lustre にリアルタイムのパフォーマンスとインタラクティブ性がもたらされます。このコンビネーションは、PostWorks 社のカラーリスト Pankaj Bajpai 氏や、そのクライアントにも大変喜ばれています。

「当社のワークフローは、驚異的なスピードを実現しました。」と Bajpai 氏は熱く語ります。「Incinerator レンダーノードのおかげで、クライアントと話し合いながらリアルタイムに変更を加えることができます。クライアントからどんな要望を出されても、すぐに対応して満足してもらえるのです。」

Autodesk®

コンフォーム用の Autodesk Smoke、カラーコレクション用の Autodesk Lustre、 200 テラバイト以上の SAN ストレージ。これが PostWorks 社の「未来の」システムです



2008 HBO. All Rights Reserved.

オートデスク製品を活用した PostWorks 社のワークフローは、いくつかの放送プロジェクトとスタジオリマスターで高い評価を受けてきましたが、HBO の異色のドラマシリーズ「In Treatment」のコンフォームとカラーコレクションの仕事では、その真価が問われることになりました。

「In Treatment」での挑戦

以前 HBO のドラマ「Carnivale」のスタッフでもあった PostWorks 社のカラーリスト Bajpai 氏は、今回同局のドラマ「In Treatment」(監督：ロドリゴ・ガルシア)の制作に参加しました。俳優のガブリエル・バーンが自らも問題を抱えるサイコセラピスト役で主演、1 話 30 分・全 43 話の連続ドラマで、9 週間にわたって毎日(月～金)放送されました。主演のセラピストが月曜から木曜まで曜日ごとに異なる 4 人の患者を診療し、金曜日はセラピスト自身にフォーカスするという構成です。このユニークなコンセプトによって、PostWorks LA のチームはさまざまな挑戦に立ち向かいました。

PostWorks 社ではシリーズの HDCAM 映像を SAN に取り込んだ後、非圧縮データ上ですべてのコンフォーム作業とカラーコレクションを行いました。Autodesk Lustre と Autodesk Smoke で SAN にあるソースデータを共有し、両システム間でメタデータを扱うことで、リビジョン管理、バージョン管理、カラーコレクションのスピードと柔軟性が大幅に向上すると同時に、データを複製することなく、最高の画像品質を維持することができました。

「In Treatment」の 4 人の撮影監督と作業する中で、メタデータに自由に変更を加えられるように共有化しておくことは、クリエイティブなブ

ロセスに不可欠であることが実証されました。リールの冒頭部分のレンダリングが行われていても、Bajpai 氏はクライアントの提案に従いリールのエンド部分のルックを修正することができました。クライアントとともに迅速かつ効率的に変更を加えて確認したり、他の回を参照するだけで各話のカラーメタデータを比較、交換したりすることも可能でした。

新しいワークフローがもたらしたもの

全 43 話が完成して 2008 年 1 月下旬に放映が開始されると「In Treatment」は大きな反響を呼びました。PostWorks LA にとっては、特に放送向けの仕事において、完全にテーブルスの新たな作業方法を導入した記念すべき作品となりました。

Bario 氏は以下のように結んでいます。「DI プロセスに取り組んだ結果、変革が起きました。アナログ・ワークフローから完全にファイルベースのデジタル・ワークフローへと、市場は大きく転換しています。Autodesk Smoke や Lustre のような最先端のツールと、今日の強力なテクノロジーを組み合わせることで、放送やスタジオオマスターリングに、これまで映画制作でしか利用できなかった DI の利便性と柔軟性をもたらすことができました。非常にパワフルなコンビネーションです。」

Autodesk Lustre の詳細については、
www.autodesk.co.jp/lustre をご覧ください。

Autodesk Smoke の詳細については、
www.autodesk.co.jp/smoke をご覧ください。



2008 HBO. All Rights Reserved.

「In Treatment」のような番組は何話もあるため、スピードが命です。Autodesk Smoke と Autodesk Lustre のインタラクティブティ、ダイナミックなツール、多彩な機能、スピードのおかげで、作業を確実に遂行できました。

— PostWorks LA
シニアバイスプレジデント
Marco Bario 氏

Autodesk, Incinerator, Lustre ならびに Smoke は、米国またはその他の国における Autodesk, Inc./Autodesk Canada Co. の登録商標または商標です。その他記載のブランド名、製品名、商標は、それぞれの所有者に帰属します。Autodesk, Inc. は製品の提供、仕様などを事前通達することなく変更する権利を有します。また、本書における誤植について、責任を負わないものとします。

© 2008 Autodesk, Inc. All rights reserved.